



柳田の里

八王子市立柳田中学校

平成30年3月15日

学校だより No.27

【教育目標】 〇進んで学習する人になろう 〇仕事に精を出す人になろう 〇心身ともに健康で思いやりのある人になろう

高校は通過点！ ～～ 4月からの頑張りが勝負 ～～

3月12日（月）朝礼講話 校長 黒島永虎

久しぶりの体育館での全校朝礼となりました。皆さんに今日話す内容をいろいろと考えました。3年生の進路、2年生の校外学習、1年生のスキー移動教室、世の中に目を向ければ、平昌オリンピックでの日本選手の活躍、3.11 東日本大震災といろいろな話題がありました。個人的にはスポーツが大好きな私としてはオリンピックの話をしたところですし、昨日は東日本大震災に関する報道が特集されていました。しかし、今日は今年度最後の朝礼、つまり3年生にとっては柳田中での最後の朝礼となりますので、3年生向けに話をしたいと思います。2年生と1年生にとっても1年後2年後に同じ立場になりますので、大いに関係のある話です。

3月1日（木）に都立高校の合否の発表がありました。私は報告場所である図書室に時々顔を出しましたが、合格の報告をして喜びを分かち合う人もいれば、残念ながら不合格を告げ涙する人もいました。高校入試も勝負という側面はありますが、決して合格が勝ちで不合格が負けというわけではありません。3年生の中には第1志望の高校に進学する人もいれば、第2志望の高校に進学する人もいます。第2志望に進学する人を慰めるつもりはありません。何故ならば、第2志望が負けではないからです。

ここで、私が高校生の時に聞いていたラジオで印象的な内容がありましたので紹介します。今から40年ほど前ですが、落合恵子さんという方が話していた内容です。落合恵子さんは、今は作家として活躍されていますが、元は文化放送（ラジオ放送局）のアナウンサーでした。その時担当していた“セイヤング”というラジオ番組の中で、記憶が間違っていなければ、自分の人生は第2志望ばかりを歩んできた、という内容でした。落合恵子さんは高校受験では第2志望の高校に進学し、大学受験でも第1志望の大学には不合格で第2志望の大学に進学したそうです。第2志望といっても明治大学ですから立派なものです。そして就職活動も夢であった第1志望の会社には採用されず、第2志望の文化放送だったそうです。しかし、アナウンサーをやっている今は、やりがいを感じ、楽しく仕事ができている、とのことでした。途中、どこかの節目で第1志望に進んでいたとしても、今の充実している生活が送れていたかどうかは分からない。第1志望か第2志望かにこだわることは意味がなく、もしこだわるのだったら、進んだ先が自分にとっての第1志望だ。という内容でした。当時聞いていた私にとってはインパクトがあり、今でも記憶に残っています。

先ほども話しましたが、第2志望が負けではありません。あえて勝ちか負けかにこだわるとすれば、勝ち負けが決まるのは4月からの生活次第です。第1志望に進む人は、精神的には比較的楽にスタートできると思います。だからといって安心してしまい、高校での学校生活を目標もたずに過ごしてしまえば将来が心配です。第2志望に進んでも、きちんと気持ちを切り替え、努力を続けていけば将来は有望です。高校卒業後に大学進学を考えている人にとっては、高校は通過点です。大学受験の時が本当の勝負になります。要するに、どこに進学したかではなく、進学した先でどのように頑張るかです。4月になればスタートラインは同じです。その時点では第1志望だったかどうかは関係なく、一人一人が新たな目標に向かって、学習や行事・部活動など、高校生活に全力で取り組み、それぞれの将来の夢に近づきます。3年生全員を応援しています。頑張ってください。2年生と1年生も4月からは進級し、新しいクラスでのスタートとなります。1・2年生については4月の始業式で各学年に向けて話をしたいと思います。

さて、ここにいる皆さんの4月からの頑張りを心から応援しますが、そのために重要なことは何でしょうか。自分自身の努力、周囲の環境、仲間からの支え、家族の愛情、どれも重要です。それらの根底にあるのが日常生活をきちんと送ること。つまり、話は大きく飛躍しますが、それぞれが命を大切に、しっかりと生きていくことです。何でもないような日常を、当たり前のように送ることができるのは、実は幸せなことです。どんなに辛い状況でも、命さえ奪われなければいくらかでも挽回することはできます。後ほど、東京都教育委員会から「自分を大切に、友達を大切に」というメッセージを送ります。走り続けていて、苦しくなったら立ち止まっても良いのです。少し立ち止まったとしても、命さえあればその後いくらかでも歩みだすことができます。この事を心に刻み、今後の生活を充実させてください。

桐中生の頑張り XI

運動部だけでなく、文化的な部門も頑張っています。

『東京都中学校書き初め紙上展』 主催：東京都中学校書写研究会		
濱田 萌花 さん	(3-7)	金賞
長崎 詩音 さん	(2-7)	金賞
逸見 野乃 さん	(1-3)	推薦

『東京都公立学校美術展覧会』 主催：東京都教育委員会	
逸見 野乃 さん	(1-3) 作品名：文武両道
『読書感想文コンクール』 主催：八王子市図書館	
石原 和華 さん	(3-6) 参加賞

陸上競技部

中学生「東京駅伝」大会 (2/4) 味の素スタジアム・都立武蔵野の森公園 特設周回コース						
男子 16 区		男子 17 区		東京の各区市町村の選抜チーム (50 チーム) による駅伝大会です。 八王子市チーム 男子 第3位、女子 第1位、総合 第2位		
筒井 涼 <h		佐藤 有一 <h				
全関東八王子夢街道駅伝競走大会 (2/11) 市内中学生男子の部 (参加 28 チーム)						
男子 A チーム		第1区	第2区	第3区	第4区	男子 B チーム
第1位		鎌谷 翔太<h	伊藤 匠海<h	佐藤 有一<h	筒井 涼<h	第8位
50 分 25 秒		区間 1 位	区間 1 位	区間 1 位	区間 1 位	54 分 20 秒

ソフトテニス部

軟ら会研修大会 (1/7)
男子の部 **第3位**

八王子市中学校ソフトテニス1年生研修大会
男子の部 (3/4)
優勝 塚田 瑞生 くん・藤田 希優 くん
準優勝 細田 麟太郎 くん・宮越 大河 くん
第3位 佐藤 駿太 くん・堀江 朋来 くん

男子バスケットボール部

多摩大会 (2/12)
2回戦 ● 桐田中 13-65 三鷹中等教育

1年生大会 (3/4)
○ 桐田中 27-25 八王子五中
● 桐田中 30-41 みなみ野中

女子バスケットボール部

多摩ニュータウン大会 (1/8)
第3位 リーグ総当たり戦

○ 桐田中 — 別所中
● 桐田中 — 松木中
○ 桐田中 — 宮上中
● 桐田中 — 由木中
○ 桐田中 — 上柚木中

多摩大会 (2/11・18)

2回戦 ○ 桐田中 100-28 調布四中
3回戦 ○ 桐田中 49-40 東村山三中
4回戦 ○ 桐田中 72-35 稲城六中
5回戦 ● 桐田中 18-89 桜華女学院中

1年生大会 (3/4)

○ 桐田中 73-7 館・浅川中
● 桐田中 4-74 八王子一中

3学年の取組

◇心肺蘇生法 (3/6) … 救命活動を通して、災害時等での技能を身に付ける目的で、国土舘大学の先生にご講義いただいた後に、心肺蘇生や AED 操作の実習を行いました。

◇薬物乱用防止教室 (3/7)

… 「健康教育の日」と称し、東京薬科大学の先生に薬物乱用防止についてご講義いただきました。

◇命の授業パートⅡ (3/12)

… 10月に行われた「命の授業」での、命の尊さを知り、命の重さや温かさを感じる内容を振り返り、の続きとして、限りある命をどう生きるかについて考えました。

